



坂井市社協だより

2020 年
July
Vol.85 7 月

地域介護予防活動支援事業(通所)を再開しました



Topics

- 令和2年度の取り組み P2
- 令和元年度事業・決算報告 P3
- 支部社協委員会報告 P4~P5
- 事業再開のお知らせ..... P6
- 寄付・地域の活動紹介 P7

第15回坂井市社会福祉大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止します。
詳しくは6ページをご覧ください。

この広報紙は赤い羽根共同募金の助成金を活用しています。



令和2年度

坂井市 社会福祉協議会 の取り組み

基本理念

坂井市社協はあなたと一緒に
あなたらしい幸せづくりを目指します

急速な少子高齢化や核家族化の進行、家族構成やその機能が変化するなか、生活課題は多様化し、かつ複雑化しています。また、これまで存在した「ともに支え合う」互助機能は低下し、住民との「つながり」が弱くなっています。

このような状況のなか、法令を遵守し、透明性の高い組織運営に取り組むとともに、会費等の自主財源の確保を強化していきます。また、福祉サービスについては、安定した経営を行い、坂井市の進める総合相談体制や地域包括支援との整合性を図りながら、新しい総合事業への対応や全ての住民が介護予防・地域の課題解決の担い手として活躍できるように支援します。平成29年度からスタートした「第2次地域福祉活動計画(かたいけのプラン)」を推進し、さらに、新たに坂井市が策定する「地域福祉計画」と本会の「第3次地域福祉活動計画」の一体的な策定に着手し「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指していきます。

重点事業

1.

社会福祉法改正に
則した法人運営の
強化

2.

持続可能な
財政基盤の強化、
職員の専門性の
向上

3.

共に生きる
力を育む
“ひと”づくり

4.

みんなが集える
“地域”づくり

5.

みんなが“活躍”
して“解決”できる
“仕組み”づくり

6.

在宅福祉サービスの
強化

法人運営事業

予算額 75,094千円

- 組織運営事業
- 財務運営事業・組織管理体制事業
- 企画・広報事業
- 第2次発展強化計画の推進
- 第3次地域福祉活動計画の策定
- 法人後見立ち上げ準備



地域福祉活動推進事業

予算額 81,513千円

- 小地域福祉推進事業
- 小地域見守りネットワーク事業
- 地域力強化推進事業
- ボランティア・市民活動センター事業
- 福祉の人づくり事業



福祉サービス利用支援事業

予算額 70,724千円

- 福祉総合相談事業
- 坂井地域包括支援センター事業
- 障がい者特定相談支援事業
- 日常生活自立支援事業
- 生活福祉資金貸付事業
- 生活たすけあい事業
- 生活困窮者自立支援事業



生活支援事業

予算額 73,469千円

- 地域介護予防活動支援事業(通所)
- 地域介護予防活動支援事業(サロン)
- 生活支援体制整備事業
- 生活・介護支援サポーター事業
- 生活支援サービス事業
- 当事者団体支援事業



介護保険・障がい者支援事業

予算額 266,361千円

- 居宅介護支援事業
- 訪問介護事業
- 訪問入浴介護事業
- 通所介護事業
- 就労継続支援B型事業
- 生活介護事業
- 放課後等デイサービス事業
- 日中一時支援事業



福祉施設運営事業

予算額 27,202千円

- 春江総合福祉センター運営事業(いちい荘)
- 坂井老人福祉センター運営事業(志遊館)
- あい愛センター運営事業
- 社協本部運営事業
- 三国希望園指定管理運営事業



令和元年度

坂井市社会福祉協議会事業・決算報告

坂井市社協は、社会福祉法人としての基盤強化を図るとともに、「第2次坂井市地域福祉活動計画(かたいけのプラン)」に基づき、関係機関と連携を保ち、地域福祉・在宅福祉を推進しました。

主な重点事業として、法人運営事業では、法に則した規程の制定や改正を行い、会費等自主財源の確保や、全国・県等の研修会への参加、先駆的に取り組んでいる先進地研修を行い質の向上に取り組みました。

また、地域福祉事業では、地域共生社会の実現のため、ニーズに即した講座の開催や、モデル地区における、住民同士で支え合う土壌づくりに取り組みました。さらに、在宅福祉事業では、介護保険事業等における利用者ニーズに沿ったサービスを提供していくために、計画的に研修を行い、また、アンケート調査を実施し、求められるサービス内容の把握に取り組みました。

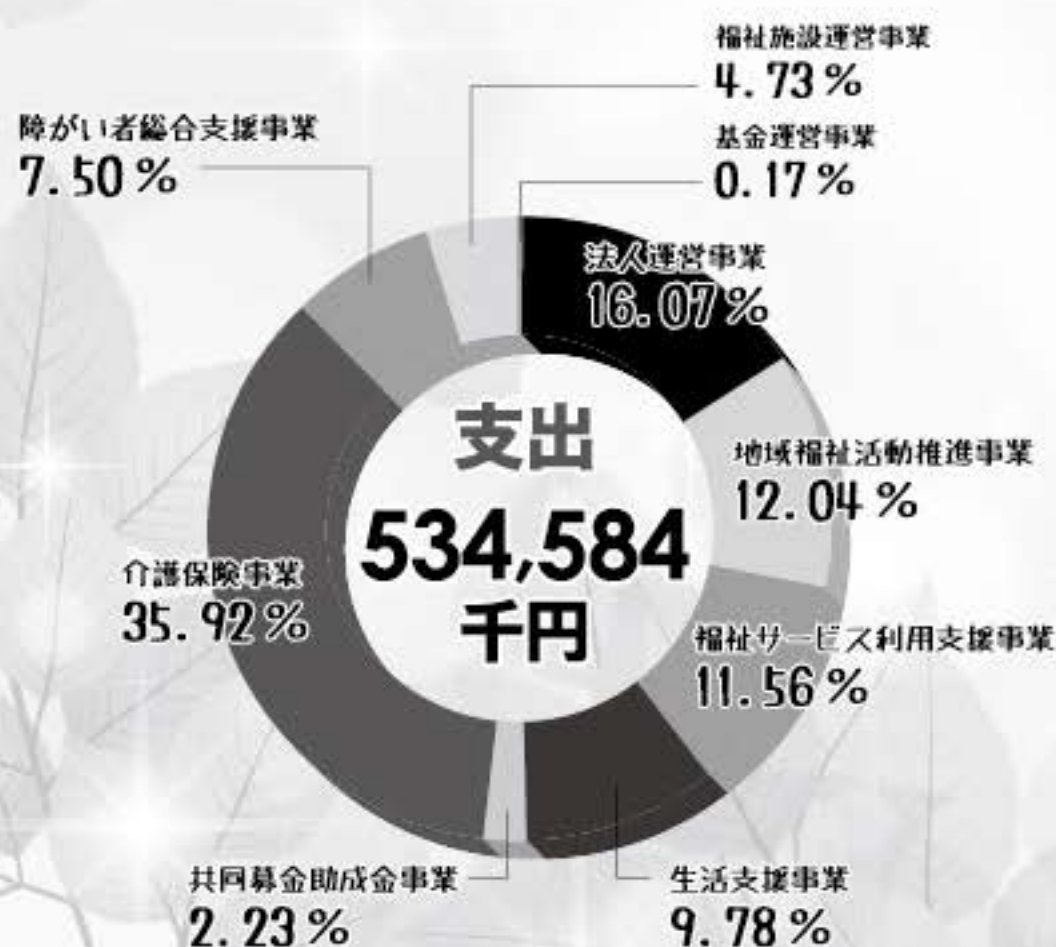


(単位：千円)

会費収入	11,717
分担金収入	570
寄付金収入	745
経常経費補助金収入	138,608
受託金収入	117,544
貸付事業収入	629
事業収入	1,979
負担金収入	5,313
介護保険事業収入	166,411
就労支援事業収入	2,827
障害福祉サービス事業等収入	84,786
私的契約利用料収入	346
受取利息配当金収入	133
その他の収入	353
施設整備等補助金収入	9,323
積立資産取崩収入	3,904



(単位：千円)



法人運営事業	85,920
地域福祉活動推進事業	64,374
福祉サービス利用支援事業	61,796
生活支援事業	52,284
共同募金助成金事業	11,938
介護保険事業	192,005
障がい者総合支援事業	40,087
福祉施設運営事業	25,272
基金運営事業	908



社活動の 目指して

協委員会 かえりニュース

福祉を实践していくために、支部社会福
ます。

ち、その地域に根ざした地域福祉の推進

福祉活動の具体的な内容を、
として策定しています。



まるおか支部

MARUOKA

スローガン

**広げよう地域に
根ざした思いやり**

～一人も見逃さない絆づくり～

- 人づくり
- 見守りのしくみづくり



3者(区長、民生委員・児童委員、福祉委員)の見守りマップづくりの各地区での実施や災害研修により、見守りのしくみづくりを図りました。

また、3世代交流会や趣味の集まりの会や、小学校、PTA、子ども会へ「福祉」の話をしたり、福祉講演会を通じて人づくりやつながりづくりに取り組みました。

これからは…

- 幅広い世代層が集まる行事の企画や、継続性ある若い人を担い手として巻き込みたい
- 情報や支援が届かない人をどうするか検討していきたい
- 高齢者だけでなく同世代の層で趣味やいこいの場があるとよい
- 住民と行政、専門職のそれぞれが出来ることを全力で行っていきたい

さかい支部

SAKAI

スローガン

**「かたいけの」「おかげさんで」
気づかう言葉がこだまする
ぬくもりを感じる 坂井のまち**

- 支え合える人づくり
- つながりの場づくり



多くの人への声かけや集落の人との話し合いから、福祉への関心を意識がけることや民生委員・児童委員と福祉委員等のつながりの意識づくりを心がけ、支え合える人づくりやつながりの場づくりに取り組みました。

これからは…

- 共有の認識を持つ仲間を地道に作っていくことが大切
- SOSを出せない人への積極的な関わり
- 人への思いやりで人が成長する機会につなげたい
- 住民総参加型の福祉活動を目指したい
- 家庭内独居の進む中で高齢者が話す場を作ってあげたい

みくに支部

MIKUNI

スローガン

**やさしさと あたたかさで
みんなが安心して住める街 みくに**

- 地区ふくしの会の強化
- みくにボランティア団体（連絡会）の強化

各会議で研修を実施し、みんなで連携の重要性を確認し、地区ふくしの会の強化を図りました。定期的な連絡会を開催し、団体の情報把握や個別の困りごとの手伝いなどを実践し、みくにボランティア団体（連絡会）の強化を図りました。

これからは…

- 新たな協力者を地域で探し、活動参画により、つながりを強化、見守り活動の充実を図りたい
- ボランティア活動は、研修や交流を深め、次の世代に福祉活動の楽しさ、喜び、素晴らしさを伝えていきたい



支部の福祉 充実を目標

支部社協 第2次計画ふりかたき

坂井市社協では、支部（町単位）で地域福祉協議会委員会（支部社協）を設置しています。支部社協では、定期的に協議の場を持ち、活動内容やその方法について話し合っています。

身近な単位で行われる住民福祉活動
「支部住民福祉活動計画」

はるえ支部

HARUE

スローガン

**思いやり
広がる地域に
幸せの輪**

- 人材発掘・育成
- 場づくり
- つながりづくり
- 見守りの強化

人材発掘や育成は、担い手不足の課題はありますが、ふくしの会が発足し、民生委員・児童委員と福祉委員等の連携強化に伴う見守りの強化や「トライアルサロン」などの新たな場づくりの取り組みで、新たな活動者や交流の場やつながりづくりができました。

これからは…

- 区のなかで連携し合える関係づくりを図ったり、魅力ある活動で人が集まる機会を増やしたい
- 高齢者サロンに限らず、地域のなかにながら居場所や、区のなかで連携し合える関係づくりを作っていきたい



事業再開のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、活動を中止していた以下の事業は、7月から再開しました。感染予防のため、マスク着用、手指消毒、検温等のご協力をお願いします。

あい愛サロン、陽だまりサロン、 友遊クラブ、おいでの会

地域介護予防活動支援事業(通所)

- 対象者** 介護保険を利用していない高齢者
内容 生きがい健康づくりに関する体操やレクリエーション等
 ※詳細は、各支部に連絡ください

ふれあいいきいきサロン

地域介護予防活動支援事業(サロン)

「高齢者の集まりにおける新型コロナウイルス対策」に注意しながら、地域サロン運営の応援を再開させていただきます。

※「高齢者の集まりにおける新型コロナウイルス対策」の注意事項は各支部までお問い合わせください

春江総合福祉センター いちい荘 坂井老人福祉センター 志遊館

(坂井健康増進センター)

- 開館時間** 午前9時から午後4時30分まで
休館日 土・日・祝日・年末年始
入浴時間 午前10時から午後3時30分まで
 ※最終受付 午後3時まで
 春江総合福祉センター ☎51-4545
 坂井老人福祉センター ☎67-0640

生活・介護支援サポーター事業

一人暮らし高齢者等の自宅に、定期的にサポーターが訪問し、話し相手、安否確認、環境整備等を行います。

※詳細は、各支部に連絡ください

社協の介護・障がいサービスでは 感染予防のため、様々な取り組みを行っています。

訪問系では、感染予防のためマスクや予防衣、ゴーグルやフェイスシールドをつけて訪問しています。

施設系では、ソーシャルディスタンスの工夫や、マスクの着用が苦手な障がい児者の方に対して着用の練習を行うなど、安心してサービスを受けて頂けるよう努めています。



テーブルは透明シートで仕切っています。



坂井青年会議所および坂井青年会議所シニアクラブ、丸岡ライオンズクラブ、丸岡ロータリークラブよりマスクの寄贈を受けました。ありがとうございました。

「第15回坂井市社会福祉大会」 中止のお知らせ

令和2年9月13日(日)に開催を予定しておりました「第15回坂井市社会福祉大会」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加される皆様の安全面を第一に考え、開催を中止させていただきます。

多くの方がご来場いただくなか、感染リスクを避けることを最重要とさせていただきましたこと、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、表彰につきましては、規模を縮小し改めて実施する予定です。

寄付金・賛助会費・共同募金

(令和2年3月1日～令和2年7月1日)

ありがとうございました

寄付金

芝政観光開発株式会社	40,000 円
長田材木有限会社	3,000 円
佐々本 泰秀	3,000 円
辻下 瑞枝 (ハガキ・切手他)	1,617 円
山内 眞一	10,000 円
アルミ缶収益金	2,400 円
金子 稔	500,000 円
匿名 14 件	181,115 円

賛助会費

宮領老人クラブ
川上 善行 川上 順子
坂井市母子寡婦福祉連合会
小角南婦人会
東出 正市
匿名 3 件

共同募金

丸岡町一本田 ユニー株ピアゴ丸岡店 (敬称略・順不同)

ふくし人☆バトン

磯部地区は、多くの高齢者と子どもたちで賑わっている地区です。ご近所活動強化モデル事業(期間：H30年度～R1年度)を通して、多くの誇れるところを再発見することが出来ました。

一方で、外出難民がいることや気軽に集える居場所が少なくなっている事などの課題も見えてきました。その課題に対して、磯部地区に住むすべての方々が一丸となって立ち向かっていければと思っています。



磯部ふくしの会
会長 井関 廣

地区ふくしの会ご紹介

木部福祉の会(三国)

地区名	木部地区
人口	1,156 人
高齢化率	31.8% (R2.3.31 現在)
組織構成	区長、民生委員・児童委員、福祉委員、老人会役員など
活動内容	ふくしマップづくり、研修会、視察 等

会員からのコメント

木部福祉の会(三国)は、木部地区の住民が住みよい福祉の町づくりをすすめることを目的として設立されました。

研修会では、避難所運営ゲーム(HUG)やジレンマゲームなどを通して、災害時の行動や社会問題について考えることで、会員の連携の強化、福祉に対する意識の向上を図っています。

また、圏内各地区で開催しているいきいきサロンでは、地域住民との情報交換を行い、地区の困りごとを早期発見し見守り活動へとつなげる取り組みも行っています。

あなたの町の集いの場

サロン名	しもむらサロン(春江町中部地区)
開催数	3～4回/年
参加者数	約30名
主な取組	茶話会・レクリエーション等

ここがポイント!

「しもむら」というネーミングは、3年前サロン立ち上げの時、区長さんから「昔、宇和江区と屋敷区を合わせて「下村」と呼んでいた」とお聞きしたからです。主に、茶話会やゲストをお招きしてのレクリエーションが中心ですが、昨年度は、区的环境部会と一緒に、花の苗植え作業や食事会をしました。福祉委員・民生委員が活動担当ですが、区長をはじめ、区の役員さん方も協力してくださり心強いです。集まって来られる方々の笑顔がいつも素敵です。



2019.11.20



なすの香味和え

エネルギー 20 kcal
(1人分)



★材料 (1人分)★

なす	50 g
塩	少々
みょうが	1/2 本
ラディッシュ	1 個
大葉	1 枚
しょうが	少々
醤油	少々
いりゴマ	少々

★作り方★

- ①なすは薄い輪切りにして塩でもむ。10分ほど置いてから水分をしっかり絞る。
- ②みょうがは小口切り、ラディッシュは輪切り、大葉としょうがは千切りにしておく。
- ③①と②を混ぜ合わせ、醤油で味を調えてから器に盛り、いりゴマをふる。

★香味野菜がたっぷり入っているので、爽やかな風味が夏を感じさせてくれる和え物です。
浅漬け感覚で召し上がれますので、食欲が落ちた時などお茶漬けに合わせるのも良いですね。

おじいちゃんおばあちゃんも
食べてニッコリ
霞の郷デイサービスの
～超簡単！レシピ～

無料法律相談

会場	いきいきサロンセンター あい愛 TEL 82-1170	坂井市役所 丸岡支所 TEL 68-5060	春江総合福祉センター (いちい荘) TEL 51-4545	坂井市社協本部 TEL 68-5070
8月	無料法律相談 3日(月) 羽山 茂樹 弁護士	無料法律相談 4日(火) 坪田 康男 弁護士	無料法律相談 26日(水) 館 悠平 弁護士	無料法律相談 27日(木) 安江 勤 弁護士
9月	無料法律相談 7日(月) 紅谷 崇文 弁護士	無料法律相談 8日(火) 佐藤 辰弥 弁護士	無料法律相談 16日(水) 八木 宏 弁護士	無料法律相談 24日(木) 茂呂 信吾 弁護士

無料法律相談…開催時間は、13:00～16:00です。

各会場、開催日1週間前から電話予約にて受付します。※先着9名までお一人20分
相談予約、お問い合わせは、市社協/各支部まで。

※相談者は、新型コロナウイルス感染予防のため、マスク着用、手指消毒、検温等のご協力をお願いします。

結婚相談

会場	三国コミュニティセンター	いきいきプラザ霞の郷	春江中コミュニティセンター	坂井老人福祉センター
8月	9日(日)、24日(月)	3日(月)、17日(月)	5日(水)、19日(水) 1日(土)、15日(土)	6日(木)、20日(木)
9月	13日(日)、28日(月)	7日(月)	2日(水)、16日(水) 5日(土)、19日(土)	3日(木)、17日(木)

結婚相談…相談員は、坂井市婦人福祉協議会の方です。

開催時間は、13:00～16:00です。

春江中コミュニティセンターの土曜日については、10:00～15:00です。

社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会

●本部

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄18-3-1

総務課 TEL 0776-68-5070 FAX 0776-67-2807

E-mail: sakaicityshakyo@lake.ocn.ne.jp

地域福祉課

TEL 67-0699 FAX 67-2807

坂井市坂井地域包括支援センター TEL 67-5000 FAX 67-2807

ケアプランセンター TEL 67-5180 FAX 67-2807

ホームヘルプステーション TEL 67-5152 FAX 67-2807

訪問入浴ステーション TEL 67-5181 FAX 67-2807

●みくに支部

〒913-0021 坂井市三国町薬円53-16-1 (いきいきサロンセンターあい愛内)

TEL 82-1170 FAX 82-1593

いきいきサロンセンターあい愛 TEL 82-2020 FAX 82-1593

●まるおか支部

〒910-0242 坂井市丸岡町西里丸岡12-21-1 (坂井市役所 丸岡支所内)

TEL 68-5060 FAX 67-2950

●はるえ支部

〒919-0412 坂井市春江町江留中10-15-1 (春江総合福祉センター内)

TEL 51-4545 FAX 51-6269

●さかい支部

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄18-3-1 (本部内)

TEL 67-0699 FAX 67-2807

三国希望園

〒913-0031 坂井市三国町新保42-2-7

TEL 82-2365 FAX 82-2664

のぞみ

TEL 82-3440 FAX 82-2664

れんげキッズ (れんげ)

TEL 82-4440 FAX 82-2664

霞の郷デイサービスセンター

〒910-0224 坂井市丸岡町八ヶ郷21-7-1 (いきいきプラザ霞の郷内)

TEL 68-5065 FAX 68-0067

坂井老人福祉センター

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄19-1

TEL 67-0640